



土屋 知紀
日本共産党

普通教室へのクーラー設置を

問 小中学校の普通教室に100%クーラーを設置した大崎上島町では、「夏は教室が快適」等の喜びの声が寄せられている。本市の設置に必要な経費を示し全小中学校への設置を求める。

答 初期投資が約37億円程度と予想しており、さらに電気料金等



村井 明美
日本共産党

少子化時代の子育て支援を

問 若い世代の暮らしや子育てを支援し、安心して子どもを産み育てることができると環境とするために、次の施策を求める。
①雇用の安定化を図ること。
②若年者の家賃軽減を図ること。
③乳幼児等医療費助成制度を入院、通院ともに中学校卒業まで

の維持管理費が必要。今後は、学校施設の耐震化をはじめとした学校教育環境全体の整備の在り方で検討する必要があると考える。

学校に正規教員の配置を

問 今年度の本市の臨時教員数は、通常学級で小学校133人、中学校63人で、高い割合で推移している。特別支援学級を含め、正規教員の配置を求める。

答 任命権者の県教育委員会に対し、引き続き、より多くの本務者を要望していく。

の助成制度に拡充すること。

答 ①若年者や女性にとって働きやすい環境整備をすることが必要と考えており、引き続き、ハローワーク等関係機関や関係団体と連携し、女性が働きやすい環境の整備に努める。
②市営住宅で子育て世帯向けの募集枠を設け、若年ファミリー世帯への支援を行っている。
③県制度を踏まえ独自に助成対象年齢を拡大して実施しており、現段階でさらなる拡大は考えていないが、全国市長会を通じ国の制度として創設するよう要望している。



須藤 猛
新政クラブ

競馬場跡地に建設予定の総合体育館は機能充実を

問 建設を予定されている総合体育館に、トレーニング室やプール、スタジオなどのスポーツジム機能も含めて整備すること、市民全体の健康増進につながると思うが、本市の考えは。

答 総合体育館については、市



岡崎 正淳
無所属

鞆のまちづくりについて

問 ①県が埋め立て架橋計画を撤回して2年だが今の思いは。
②県の調査への本市の関わりは。
③重伝建選定への取り組みは。
④今後の県と地元住民との協議における本市の役割は。

答 ①こう着状態が続いていることには、非常に残念な思いで



市営競馬場跡地利活用検討懇話会

民が幅広く、気軽にスポーツ、健康づくりを楽しめる拠点として整備する予定で、併せて導入する公園・広場・緑地機能も含め、跡地全体の基本計画を策定する中で、関係団体等へのニーズ調査、専門家等の意見聴取などを行いながら健康増進につながる施設の整備について十分な検討を行う。

つばいであり、知事には住民目線に立った誠意ある対応を望む。
②交通処理や防災、鞆の活性化に向けた「まちづくり基金」の在り方について調査・検討に着手された県と、今後、地元住民の意見が反映された形で早急に具体化できるように十分な議論を行っていく。
③今後、住民を対象とした講演会を開催するなど、引き続き、町並み保存に向けた機運の醸成に努める。
④知事が地元住民の意向をしっかりとくみ取るという姿勢であれば調整役を果たしていけると考える。

*重伝建（重要伝統的建造物群保存地区）：歴史的な集落や古い町並みを残そうと、住民と地元自治体が国・県の支援を受けながら保存に取り組んでいる地区。各自治体が調査をして国の審査を受け、選定されれば修理や保存にかかる費用の補助等が受けられる。